

Kure College		Year	2022		Course Title	Information Processing II	
Course Information							
Course Code	0056			Course Category	Specialized / 選択必修		
Class Format	Lecture			Credits	School Credit: 1		
Department	Electrical Engineering and Information Science			Student Grade	2nd		
Term	First Semester			Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	速水謙 他「新情報技術基礎」(実教出版),プリントなど						
Instructor	HATTORI YUYA						
Course Objectives							
1. 文字の入出力と簡単な数値計算のプログラムを作成できる 2. 条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できる 3. 多重繰り返しを使った応用プログラミング法を身につける 4. 配列の利用方法を理解する 5. 数学関数の利用方法を理解する							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを適切に作成できる		条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できる		条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できない		
評価項目2	多重くり返しを理解しプログラムを作成できる		多重くり返しを理解する		多重くり返しを理解できない		
評価項目3	数学関数の利用方法を適切に作成できる		数学関数の利用方法を理解する		数学関数の利用方法を作成できない		
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HB)							
Teaching Method							
Outline	C言語によるプログラミング技術を身につける。						
Style	座学を中心に行い、演習を行いながら理解を深める。						
Notice	プログラミングは慣れと経験が重要です。時間の許す限りなるべく多くの訓練をしてください。課題を持ち帰るためにUSBメモリを持ってくるようにしてください。						
Characteristics of Class / Division in Learning							
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme	Goals			
1st Semester	1st Quarter	1st	ガイダンス, C言語の基礎	ガイダンス, C言語の基礎 ソフトウェア開発とプログラミング			
		2nd	基本入出力	変数と値, データ型, 演算と演算子			
		3rd	条件分岐	制御構造を理解する			
		4th	条件分岐	制御構造を理解する			
		5th	くり返し処理	くり返し処理を理解する			
		6th	くり返し処理	くり返し処理を理解する			
		7th	中間試験				
		8th	答案返却・解答説明				
	2nd Quarter	9th	くり返し処理	くり返し処理を理解する			
		10th	くり返し処理	くり返し処理を理解する			
		11th	多重くり返し処理	多重のくり返し処理を理解する			
		12th	多重くり返し処理	多重のくり返し処理を理解する			
		13th	数学関数	数学関数の使い方を理解する			
		14th	ユーザ定義関数の基礎	ユーザ定義関数を作る			
		15th	期末試験				
		16th	答案返却・解答説明				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	40	0	0	0	30	0	70
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0